



推進委員ちば

Vol.323

2018.4.

千葉県交通安全活動推進センター



【千葉南地域交通安全活動推進委員の活動報告】

2月16日、千葉市緑区おゆみ野ゆみーる広場において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者に対してチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用と交通事故防止を呼び掛けた。

平成30年度 千葉県交通安全県民運動基本方針

実施期間 平成30年4月1日(日)から平成31年3月31日(日)まで

スローガン ～みんなでつくろう 交通安全県ちば～

最重点活動

- 1 子供と高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進(特に、「ちばサイクルール」の周知徹底)
- 3 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶
- 5 夕暮れ時や夜間における交通事故防止

主唱 千葉県交通安全対策推進委員会

推進委員協議会の活動

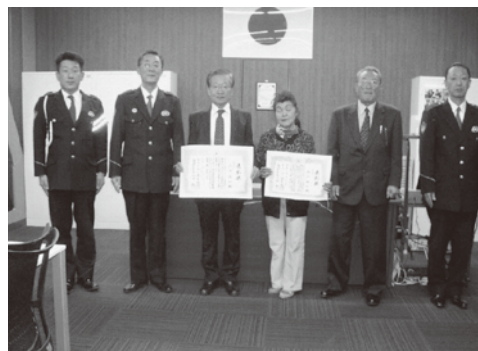
(活動報告から抜粋しました。)



千葉東

◆「クリーンロードの日」

2月20日、千葉市若葉区都賀駅周辺において、警察・関係団体と協力し、「クリーンロードの日」のキャンペーンを実施し交通事故防止を呼び掛けた。



千葉中央

◆交通栄誉章表彰式

2月26日、千葉中央警察署署長室において、署長から交通功労者に対して交通栄誉章が伝達された。



船橋

◆シートベルト全席着用キャンペーン

2月9日、船橋市芝山団地入口交差点において、警察・関係団体と協力し、チラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉西

◆自転車用ヘルメットの着用啓発活動

2月19日、千葉市稲毛区公民館において、警察・関係団体と協力し、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、自転車用ヘルメットの着用を呼び掛けた。



市川

◆シートベルト全席着用キャンペーン

2月23日、市川市大洲防災公園前において、警察・関係団体と協力し、チラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋東

◆自転車用ヘルメットの着用啓発活動

2月11日、船橋市北部公民館において、警察・関係団体と協力し、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、自転車用ヘルメットの着用を呼び掛けた。

流
山

◆自転車安全利用キャンペーン

2月16日、平和台駅前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼び掛けた。

行
徳

◆自転車安全利用キャンペーン

2月16日、イオン南行徳店前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼び掛けた。

市
原

◆推進委員協議会総会の開催

2月27日、市原市市民会館において、推進委員協議会の定期総会を開催し、29年度の活動報告及び30年度の事業計画等について協議した。

茂
原

◆自転車用ヘルメットの着用啓発活動

2月20日、茂原市福祉センターにおいて、警察・関係団体と協力し、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、自転車用ヘルメットの着用を呼び掛けた。

館
山

◆シートベルト全席着用キャンペーン

2月28日、館山市「館山商工会議所」前交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、事故防止を呼び掛けた。

富
津

◆「節分」に伴う交通事故防止キャンペーン

2月3日、富津市吾妻神社前において、警察・関係団体と協力し、節分祭の交通安全祈願を実施後に、通行車両に啓発物資を配布して、事故防止を呼び掛けた。

2 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(平成30年2月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発 生 件 数	2,543	-183
死 者 数	32(32)	+8(+8)
負 傷 者 数	3,053	-309

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	埼 玉	37	+ 1 1
2	千 葉	32	+ 8
3	愛 知	30	± 0
4	神奈川	28	+ 5
4	東 京	28	+ 3
4	大 阪	28	+ 1
7	北海道	27	+ 1 7
8	兵 庫	25	- 1
9	福 岡	24	+ 1
10	茨 城	22	- 3

○全国の死者数 564人

(前年比 -6人、-1.1%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が13件(40.6%)、車両相互が12件(37.5%)、車両単独が6件(18.8%)、踏切が1件(3.1%)となっている。
(車両相互には、自転車関連事故10件が含まれる。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼夜とも16件である。
- 昼間の類型別では、車両相互が8件(50.0%)、車両対歩行者が5件(31.3%)、車両単独が3件(18.8%)となっており、夜間の類型別では、車両対歩行者が8件(50.0%)、車両相互が4件(25.0%)、車両単独が3件(18.8%)、踏切が1件(6.3%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が20人(62.5%)と最も多く、次いで50歳代が5人(15.6%)、30歳代及び60歳～64歳がそれぞれ2人(6.3%)、若者、25歳～29歳及び40歳代がそれぞれ1人(3.1%)となっている。

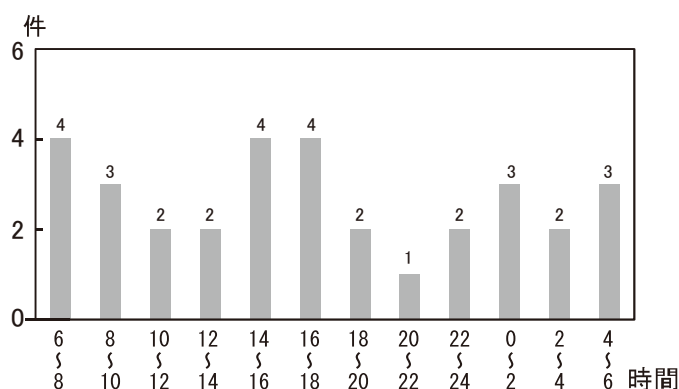
4 状態別死者数

- 歩行中死者が14人(43.8%)と最も多く、次いで自転車乗車中死者が11人(34.4%)、二輪乗車中死者が4人(12.5%)、四輪乗車中死者が3人(9.4%)となっている。
なお、歩行中死者のうち高齢者は10人(71.4%)である。
- 四輪乗車中死者のうち、シートベルト非着用者は2人である。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が9件(28.1%)と最も多く、次いで安全不確認が8件(25.0%)、運転操作不適が7件(21.9%)、信号無視が4件(12.5%)、動静不注視が2件(6.3%)、歩行者妨害及び一時不停止がそれぞれ1件(3.1%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会

千葉県交通安全活動推進センター

ホームページアドレス <http://www.chiba-ankyo.or.jp>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

TEL 043-271-8481